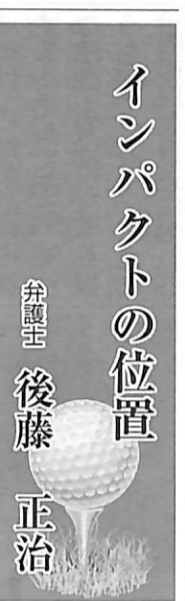


ベトナム縦断 —南から北へ— 高垣むつ子



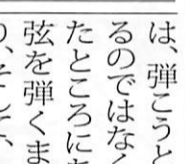
2015年11月に6日「昼食後、3時間30分バス間の旅行会社のツアーに」を走らせてホイアンの街に入ってきた。来遠橋(日本橋)渡りたかったのよ。日本人街だった旧市街をそぞろ歩きながら、思い描いていた通りのホイアンの街と空気に感激してしまいました。

4日目 早朝ダナン市の街へ。大聖堂などダナン市内観光後、空路最終地ハノイへ。ハノイ空港から3時間ハロンへ。

5日目 ハロン港クルーズの始まり。クルーズの途中、最近発見されたばかりのティエンクン洞窟見学のため下船。日原鍾乳洞の何十倍もあるのかという広さ。すごいね。オプシオンでエビやアサリの料理が有料で追加できます。話だけ聞いておいた。

3日目 アーアまた朝早く起きたね。ホテル発7時15分だもの。でもこの日は楽しみにしていたホイアンに行くので頑張らなくちゃ。その前にフエの阮朝王宮を見学し、その後、昼食場所まで人力車シクロに乗って行く。自転車の前に椅子があり、車道を走るので合流地点では車が追ってくるので、何度も「キャー」と言っても無視され、30分も恐怖と戦っていたのに、降りる時にはチップあげてねと添乗員さんのお言葉。無事についてあげると言う事か。

インパクトの位置



ゴルフを一生懸命やるが最大の入力入れどろが、なかなか上手くいかない。いろいろ言われても、身体が付いていかな。スイングの際、「頭が上下している。左右に振る」と指摘され、これを意識して動かなくな。次の課題に移ると前に言われたことがおろそかになっている。

「ゴルフクラブを振るときに、ボールの位置にインパクトを持っていくのも駄目だ。ボールの位置が時計の6時の位置にあるとすれば、インパクトは、8時のところ、あるいは9時のところにある。素振りや、クラブを振るとき、ビュン、ビュンという風を切る音が左側で聞こえなければいけないんだ。」こう言われた。プロではないが、ゴルフの知人であり、ハンディ10くらいの方だ。私からすれば、見上げるような人になる。

「どういことだろうか。ボールが、6時の位置にある以上、ボールの位置が最大の入力入れどろではないか。」

クラブを振り、音を確かめる。確かに、音は、振る方で、ビュン、ビュンと音が左、あるいは、右から聞こえる。練習場で8時、9時のインパクトで打つてみる。試しても、簡単に実現できない。意味も考えてみた。この意見が理解でき、身体に体感できるようにした。インパクトの位置を随分経つてからである。これを機に飛距離が伸びた。

ギターの先生が言う。「ギターの弦を急ぎ弾いても良い音は出ません。私は、ゴルフをやりませんが、プロゴルフファアを見てみると、スイングは、ゆるゆるです。これで、飛ぶのだからか、と思うようにクラブを振っています。ですが、良く飛んでいる。ギターもゴルフも同じなんです。ギターの音もゴルフボールと同じで、音を遠くまで飛ばすには、急いで弾いてはいけない。弦のインパクトの位置は、弾こうとする弦にあるのではなく、弦を過ぎたところにあるのです。弦を弾くまではゆるゆるで、しつかり弦を捉えて振り切るんです。指は、弦を過ぎた3・4弦先、指がまだこれ以上行かないところまで、しっかりと抜くことです。これで、音が遠くまで、飛ぶのです。」

「どういこと? ギターのレッスンで、ゴルフボールを打つクラブの話し?」

すでに、ゴルフクラブを振ることで、ゴルフのインパクトの位置を随分考え、クラブを振るときから理解は早い。ギターの先生の意味は分かる。しかし、ゴルフとギターの同一で、弦を弾くことは、ゆるゆるで良く、インパクトが弦を過ぎたところにあると言っている。は、なかなか実感できない。毎日、「そうかなあ」と考える。次第に、「そうだなあ」と思うようになる。こうして理由が頭に入るのに、3ヶ月くらいはかかった。しかし、指は、理解したほど、簡単に動いてくれない。水泳を1週間に一度、岩崎恭子ちゃんを輩出した沼津スポーツクラブに通い、コーチにレッスンを受けている。クロールだけに専念し、5年目に入った。2ビートでキックし、クイックターン1000mを目指しているが、容易に実現しない。2ビートというのは、右手を一回、回すときに左手を一回キックし、左手を一回、回すときに左足を一回キックする泳法である。こども、クロールのインパクトの位置は、何処か、考える。腕の回転のすべに力を入れるのではなく、どこへ力を入れ、どこを脱力するのか、である。

水泳の選手の話をして。レビで見ていたら、ゴールの位置は、タッチするブルサイドにあるのではなく、もっと遠くにある、とのことだ。最後のインパクトの位置をブルサイドに置くと、もうゴルだ、ということだ。失速してしまうという。水泳では、腕を回転する場面とゴールの場面、インパクトの位置を2つ考えることになる。ボクシングのセコンドをやっている友人に聞いてみた。

「ボクシングで、相手の顔面にパンチを加える際のインパクトは、何処にあるの? 顔面自体にあるの?」彼は、「顔面の後ろ、顔を貫くように、打つんだ。」という。インパクトの位置は、通常の思うところより奥にあった。野球のバッター、テニスプレイヤー、ピアノの奏者、みなインパクトの位置は、私の思うところに持っていないだろう。

ところで、人生のインパクトは、どこにあるんだろうか。インパクトの位置がこれほど思っている場所と現実とが違っていると、考えざるをえない。人生の場合、エネルギーをかける位置は、仕事だ。しかし、仕事は、ただ一生懸命やればいいのか。人生の音や人声のボールを遠くへ飛ばすことは、がむしやりに仕事をやることで実現するのだろうか。これは、ゴルフで、気持だけは遠くへ飛ばそうと、クラブを力一杯、振り回しているのと同じではないか。仕事人間が家に帰る時間は、夜の11時、12時だ。家は、寝るだけの場所となる。そして、朝早く一人で食事をして会社へ向かう。これは、やむを得ない道である。しかし、子供たちと話す時間もなく、子供たちは大きくなる。たまに会うと、「勉強してるか。」と聞くことになり、親子との距離が遠くなる。子供からの抵抗を受けると、「自分分は、何のために仕事をしているのだからか。子供のために生きていくのに、情けなくなる。」という企業戦士の悲哀を聞く。

人生のインパクトの位置は、何処にあるのだろうか。仕事だけでいいのか。心だけではなく、時間の過ごし方を家庭、そして、子供たちの成長へ移動させる必要がある。この方が人生の飛距離が伸びることになるのではないか。

「いや、違うよ。」

「インパクトの位置は6時の位置を過ぎた8時9時にある。そうすると、仕事の場合、夜の付き合、一杯。ここがインパクトの位置だ。これで仕事の飛距離が伸びるといふもんだ。」

飲み助の音がする。

台湾の最高峰「玉山」登山と親日的な台湾人との思い出の旅日記

神奈川県支部 田添 正

私と台湾との出会いは、1987(昭和62)年8月、富士山登山中に声をかけた青年が偶然、日本大学短大農学科に在籍する台湾からの留学生だったことに始まる。その夜は富士山山頂(新高山)に登ろうと誘

で私のテントと一緒に泊まり、翌日は2人で火口を下り、彼(傳)氏が持参した中華民国(台湾)の国旗を掲げ一緒に記念写真を撮った。その時、次回は是非、台湾の玉山(新高山)に登ろうと誘

それが縁で、傳君と連絡を取りながら40代最後の1996年に台湾を自転車で一周した。そして2年後の1998年に五十代になって初めての海外登山に玉山を選んだ。玉山にはその後の2002年8月にも登り、計2回登頂を果たした。下山後訪れた高雄県

の琉球島や台東県の台東市、緑島、蘭嶼島で出会った親日的な現地の方、また台湾の留学生校友との思い出の旅日記をお届けします。

第二次玉山(新高山)登山(1998年8月)

1日目 桃園国際空港で留学生OG姉妹の歓迎を受け、日本大学の校友が経営する台北のホ

テルで日大の先生方と合流し懇談を持った。

2日目 前日の留学生姉妹が台北駅から台中駅までの切符の手配をしてくれた。今回、傳君は同行できなかったが、彼が手配してくれた登山ガイドである彰化医学科大学山岳部の大学院生男女2人と台中駅で合流した。お互いに片言の

英単語と筆談で意思疎通を図り、一緒に食料や装備の準備をして、レンタカーで登山基地東埔温泉まで移動しロッジに泊まった。

3日目 出発直前に発生した地震と大雨で岩が転がり、道路は荒れていた。塔塔加登山口に車を駐め、警察署に登山届次ページに続く

は、弾こうとする弦にあるのではなく、弦を過ぎたところにあるのです。弦を弾くまではゆるゆるで、しつかり弦を捉えて振り切るんです。指は、弦を過ぎた3・4弦先、指がまだこれ以上行かないところまで、しっかりと抜くことです。これで、音が遠くまで、飛ぶのです。」

「どういこと? ギターのレッスンで、ゴルフボールを打つクラブの話し?」

すでに、ゴルフクラブを振ることで、ゴルフのインパクトの位置を随分考え、クラブを振るときから理解は早い。ギターの先生の意味は分かる。しかし、ゴルフとギターの同一で、弦を弾くことは、ゆるゆるで良く、インパクトが弦を過ぎたところにあると言っている。は、なかなか実感できない。毎日、「そうかなあ」と考える。次第に、「そうだなあ」と思うようになる。こうして理由が頭に入るのに、3ヶ月くらいはかかった。しかし、指は、理解したほど、簡単に動いてくれない。水泳を1週間に一度、

岩崎恭子ちゃんを輩出した沼津スポーツクラブに通い、コーチにレッスンを受けている。クロールだけに専念し、5年目に入った。2ビートでキックし、クイックターン1000mを目指しているが、容易に実現しない。2ビートというのは、右手を一回、回すときに左手を一回キックし、左手を一回、回すときに左足を一回キックする泳法である。こども、クロールのインパクトの位置は、何処か、考える。腕の回転のすべに力を入れるのではなく、どこへ力を入れ、どこを脱力するのか、である。

水泳の選手の話をして。レビで見ていたら、ゴールの位置は、タッチするブルサイドにあるのではなく、もっと遠くにある、とのことだ。最後のインパクトの位置をブルサイドに置くと、もうゴルだ、ということだ。失速してしまうという。水泳では、腕を回転する場面とゴールの場面、インパクトの位置を2つ考えることになる。ボクシングのセコンドをやっている友人に聞いてみた。

「ボクシングで、相手の顔面にパンチを加える際のインパクトは、何処にあるの? 顔面自体にあるの?」彼は、「顔面の後ろ、顔を貫くように、打つんだ。」という。インパクトの位置は、通常の思うところより奥にあった。野球のバッター、テニスプレイヤー、ピアノの奏者、みなインパクトの位置は、私の思うところに持っていないだろう。

ところで、人生のインパクトは、どこにあるんだろうか。インパクトの位置がこれほど思っている場所と現実とが違っていると、考えざるをえない。人生の場合、エネルギーをかける位置は、仕事だ。しかし、仕事は、ただ一生懸命やればいいのか。人生の音や人声のボールを遠くへ飛ばすことは、がむしやりに仕事をやることで実現するのだろうか。これは、ゴルフで、気持だけは遠くへ飛ばそうと、クラブを力一杯、振り回しているのと同じではないか。仕事人間が家に帰る時間は、夜の11時、12時だ。家は、寝るだけの場所となる。そして、朝早く一人で食事をして会社へ向かう。これは、やむを得ない道である。しかし、子供たちと話す時間もなく、子供たちは大きくなる。たまに会うと、「勉強してるか。」と聞くことになり、親子との距離が遠くなる。子供からの抵抗を受けると、「自分分は、何のために仕事をしているのだからか。子供のために生きていくのに、情けなくなる。」という企業戦士の悲哀を聞く。

人生のインパクトの位置は、何処にあるのだろうか。仕事だけでいいのか。心だけではなく、時間の過ごし方を家庭、そして、子供たちの成長へ移動させる必要がある。この方が人生の飛距離が伸びることになるのではないか。

「いや、違うよ。」

「インパクトの位置は6時の位置を過ぎた8時9時にある。そうすると、仕事の場合、夜の付き合、一杯。ここがインパクトの位置だ。これで仕事の飛距離が伸びるといふもんだ。」

飲み助の音がする。

岩崎恭子ちゃんを輩出した沼津スポーツクラブに通い、コーチにレッスンを受けている。クロールだけに専念し、5年目に入った。2ビートでキックし、クイックターン1000mを目指しているが、容易に実現しない。2ビートというのは、右手を一回、回すときに左手を一回キックし、左手を一回、回すときに左足を一回キックする泳法である。こども、クロールのインパクトの位置は、何処か、考える。腕の回転のすべに力を入れるのではなく、どこへ力を入れ、どこを脱力するのか、である。

水泳の選手の話をして。レビで見ていたら、ゴールの位置は、タッチするブルサイドにあるのではなく、もっと遠くにある、とのことだ。最後のインパクトの位置をブルサイドに置くと、もうゴルだ、ということだ。失速してしまうという。水泳では、腕を回転する場面とゴールの場面、インパクトの位置を2つ考えることになる。ボクシングのセコンドをやっている友人に聞いてみた。

「ボクシングで、相手の顔面にパンチを加える際のインパクトは、何処にあるの? 顔面自体にあるの?」彼は、「顔面の後ろ、顔を貫くように、打つんだ。」という。インパクトの位置は、通常の思うところより奥にあった。野球のバッター、テニスプレイヤー、ピアノの奏者、みなインパクトの位置は、私の思うところに持っていないだろう。

ところで、人生のインパクトは、どこにあるんだろうか。インパクトの位置がこれほど思っている場所と現実とが違っていると、考えざるをえない。人生の場合、エネルギーをかける位置は、仕事だ。しかし、仕事は、ただ一生懸命やればいいのか。人生の音や人声のボールを遠くへ飛ばすことは、がむしやりに仕事をやることで実現するのだろうか。これは、ゴルフで、気持だけは遠くへ飛ばそうと、クラブを力一杯、振り回しているのと同じではないか。仕事人間が家に帰る時間は、夜の11時、12時だ。家は、寝るだけの場所となる。そして、朝早く一人で食事をして会社へ向かう。これは、やむを得ない道である。しかし、子供たちと話す時間もなく、子供たちは大きくなる。たまに会うと、「勉強してるか。」と聞くことになり、親子との距離が遠くなる。子供からの抵抗を受けると、「自分分は、何のために仕事をしているのだからか。子供のために生きていくのに、情けなくなる。」という企業戦士の悲哀を聞く。

人生のインパクトの位置は、何処にあるのだろうか。仕事だけでいいのか。心だけではなく、時間の過ごし方を家庭、そして、子供たちの成長へ移動させる必要がある。この方が人生の飛距離が伸びることになるのではないか。

「いや、違うよ。」

「インパクトの位置は6時の位置を過ぎた8時9時にある。そうすると、仕事の場合、夜の付き合、一杯。ここがインパクトの位置だ。これで仕事の飛距離が伸びるといふもんだ。」

飲み助の音がする。

日本大学通信教育部校友会 副会長
金子 栄 輔
〒179-0074 東京都練馬区春日町三十九-1
電話 〇八〇-五〇三二-四六七

日本大学通信教育部校友会 監査
川熊 長子
〒270-2261 千葉県松戸市常盤平西窪町二-1-15
電話 〇四七-三三八-〇六二八

日本大学通信教育部校友会 常任幹事
仲井 博幸
〒289-2503 千葉県旭市江ヶ崎二-1-18-15
TEL 〇四七-九一七-四九一〇
FAX 〇四七-九一七-四九一〇

日本大学通信教育部校友会 副幹事長
三上 英子
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南四-134-1-10
ランドコート三上六〇一
電話 〇三三-三二二-二二八

日本大学通信教育部校友会 副会長
吉村 益吉
本 店 〒750-0006 下関市南都町二六-一六
電話 〇八三-三二二-二八八七
電話 〇八三-三二二-二二七〇
FAX 〇八三-三二二-三六六〇

日本大学通信教育部校友会 副幹事長
村田 義和
〒747-0341 山口県山口市徳地引谷戸七九
TEL 〇八三-五五六-〇七三六
FAX 〇八三-五五六-〇七三六

日本大学通信教育部校友会 副幹事長
特急はんや有限公司
〒750-0006 下関市南都町二六-一六
電話 〇八三-三二二-二八八七
電話 〇八三-三二二-二二七〇
FAX 〇八三-三二二-三六六〇